



平成 30 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ナ リ ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 昌 宏  
(コード番号：6079 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 広 報 ・ I R 部 長 白 土 朋 之  
(TEL. 03-5284-8326)

### 「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表いたします「平成 29 年 12 月期決算短信 [日本基準] (連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

当社は、前連結会計年度まで 3 期連続の親会社株主に帰属する当期純損失を計上していたことから、決算短信に継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在する旨の記載をするとともに、早期解消に向けての経営基盤の強化や安定収益事業の拡大に取り組んでまいりました。

当社は、前連結会計年度より業績改善が大きく進んでおり、本日公表いたします「平成 29 年 12 月期決算短信 [日本基準] (連結)」において、営業利益、経常利益とも大幅に拡大しているだけでなく、親会社株主に帰属する当期純利益は 9.2 億円を計上することとなりました。

このような状況を総合的に判断した結果、現時点において、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しないと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主、投資家及び取引先の皆様をはじめ、市場関係者並びにステーク・ホルダーの皆様には、多大なるご心配をお掛けいたしました。今後も更なる業績及び企業価値向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上